

専任教員教育研究業績

平成 29 年 4 月 1 日

氏名	ふりがな	所属学科	職 位	性別
小倉 直子	おぐら なおこ	保育学科	講師	女
担 当 科 目 名			学 内 委 員 会 等	
障害児保育Ⅰ、障害児保育Ⅱ、言葉指導法、生活実践Ⅱ「子どもの発達と遊び」、保育実習指導Ⅰ、保育実習Ⅰ（施設）、卒業研究（ゼミナール）、おだたん人間成長講座Cコース地域グループ			おだたん人間成長講座運営委員会、マロニエ合同運営協議会、	
学 歴				
和暦（西暦）年 月	事 項			学位
平成 2(1990)年 4 月	京都大学 教育学部 入学			
平成 7(1995)年 3 月	京都大学 教育学部 教育学科 卒業			学士（教育学） 第 2420 号
平成 7(1995)年 4 月 ～平成 9(1997)年 3 月	東京都立大学 人文科学研究科 修士課程 科目等履修生			
平成 10(1998)年 4 月	龍谷大学 文学研究科 教育学専攻（教育心理学）修士課程 入学			
平成 12(2000)年 3 月	龍谷大学 文学研究科 教育学専攻（教育心理学）修士課程 終了			修士（文学）
平成 12(2000)年 4 月	龍谷大学 文学研究科 教育学専攻（教育心理学）博士後期課程 入学			
平成 15(2003)年 3 月	龍谷大学 文学研究科 教育学専攻（教育心理学）博士後期課程 単位取得満期依願退学			
教 育 歴 ・ 職 歴				
名 称	期 間	教 育 内 容 又 は 業 務 内 容		
横田小児科医院 「発達と育児の相談室」	平成 12(2000)年 9 月 ～平成 28(2016)年 2 月	発達相談員（非常勤）、ペアレント・トレーニング		
南足柄市 障害児童デイ サービス「くまさん教室」	平成 16(2004)年 4 月 ～平成 21(2009)年 2 月	心理相談員（非常勤）（市内保育園・幼稚園巡回相談を含む）		
藤沢市 母子保健事業	平成 16(2004)年 4 月 ～平成 17(2005)年 3 月	乳幼児健診 心理相談員（非常勤）		
三島市 母子保健事業	平成 16(2004)年 4 月 ～平成 18(2006)年 3 月	乳幼児健診 心理相談員（非常勤）		
熱海市 母子保健事業	平成 16(2004)年 4 月 ～平成 21(2009)年 3 月	乳幼児健診、親子教室、園巡回等 心理相談員（非常勤）		
伊東市 母子保健事業 他	平成 17(2005)年 4 月 ～平成 21(2009)年 3 月	乳幼児健診、親子教室、園巡回、児童発達支援事業「さくら保育園」、幼稚園等 心理相談員（非常勤）*単発で現在に至る		
常葉学園短期大学	平成 17(2005)年 4 月 ～平成 23(2011)年 3 月	保育科 非常勤講師 2005 年「カウンセリング」、2006～2011 年「年齢と子どもの発達」		
南足柄市 教育委員会	平成 20(2008)年 4 月 ～平成 26(2014)年 3 月	就学相談 心理判定員（非常勤）		
足柄上郡 中井町 母子保 健事業	平成 21(2009)年 4 月 ～平成 22(2010)年 3 月	乳幼児健診、園巡回、子育て支援センター 等 心理相談員 （非常勤）		
南足柄市 母子保健事業	平成 21(2009)年 4 月 ～平成 24(2012)年 6 月	乳幼児健診 心理相談員（非常勤）		
足柄上郡 5 町 障害乳幼児 地域訓練会「ひまわり教室」	平成 22(2010)年 4 月 ～平成 26(2014)年 3 月	心理相談員（非常勤）、ペアレント・トレーニング		
小田原市 教育委員会	平成 22(2010)年 4 月 ～平成 28 年(2016)年 3 月	就学相談 心理判定員（非常勤）		
小田原市 早期発達支援 事業	*平成 22(2010)年 4 月～ 平成 24(2012)年 4 月～現在	*2010～12 年はモデル事業（公立保育園巡回相談） 市内保育園・幼稚園巡回相談 心理相談員（非常勤）		
足柄上郡 大井町 母子保 健事業	平成 23(2011)年 4 月 ～平成 24(2012)年 3 月	乳幼児健診 心理相談員（非常勤）		

小田原市 母子保健事業	平成 23(2011)年 4 月～ ～平成 28(2016)年 3 月	心理相談員 (非常勤)
小田原市「子ども発達相談」	平成 24(2012)年 4 月 ～平成 28(2016)年 3 月	心理相談員 (非常勤)
小田原短期大学	平成 26(2014)年 4 月～ 平成 27(2015)年 4 月～ 平成 28(2016)年 4 月～	保育学科 非常勤講師 「障害児保育Ⅰ」「障害児保育Ⅱ」 保育学科 特任講師 現職
所 属 学 会 等		
名 称	活動期間	活動内容 (役職等の活動を含む)
日本応用心理学会	平成 10(1998)年～	平成 10 年、11 年、12 年 学会発表、平成 22 年 大会企画シンポジウム話題提供
心理科学研究会	平成 11(1999)年～	平成 17 年 ミニシンポジウム話題提供
日本発達心理学会	平成 11(1999)年～	平成 22 年 自主シンポジウム話題提供
日本教育心理学会	平成 15(2003)年～	
日本臨床心理士会	平成 19(2007)年～	
日本外来小児科学会	(学会員ではない)	平成 17 年 学会発表、21 年 シンポジウム話題提供、22 年 セミナー話題提供、24 年 ワークショップ開催
日本特殊教育学会	平成 26(2014)年～	
日本保育学会	平成 27(2015)年～	
<研究会、ほか>		
全国障害者問題研究会	平成 3(1991)年～	
京都保育問題研究会	平成 10(1998)年～17(2005)年	
人間発達研究所	平成 10(1998)年～	平成 16 年 発達診断セミナー シンポジウム話題提供
全国保育団体合同研究会	平成 29 年～	0 歳児分科会世話人
社 会 活 動 等		
名 称	活動期間	活 動 内 容
湘南心理研究会 「コスモスの会」	平成 12(2000)年 9 月～	平成 21(2009)年より世話人 (運営委員)
社会福祉法人泉会	平成 17(2005)年 7 月 ～20(2008)年 3 月	評議員 (平成 22(2010)年 10 月～24(2012)年 1 月も)
小田原市教育委員会 就学支援委員会	平成 21(2009)年 4 月～	就学支援委員
小田原市いじめ防止対策調査会	平成 27(2015)年 4 月～	いじめ防止対策調査委員
小田原市総合計画審議会	平成 28(2016)年 8 月 ～11 月	審議会委員
<小田原短期大学 乳幼児研究所での活動>		
西湘子ども発達研究会 (「新版 K 式発達検査勉強会」 より H26 年名称変更)	平成 19(2007)年 6 月～	主催・SV 平成 27 年～ 小田原短期大学 乳幼児研究所にて主催 平成 29 年～臨床心理士の資格取得者のためのポイント申請が可能な定例型研修会として承認
ペアレント・トレーニング	平成 22(2010)年～	10 回講座 主催 (小田原市教育委員会後援) (平成 27 年～小田原短期大学乳幼児研究所にて主催) フォローアップグループ「つばさの会」
親と子どものための発達相談	平成 27(2015)年～	発達相談 (予約制)
支援教育実践研究会	平成 28(2016)年～	定例研究会・「キミヤーズ塾@小田短」主催
<三幸学園グループでの活動>		
こども未来会議	平成 28(2016)年～	アドバイザーとして参加
ぼけっとらんど 研修	平成 28(2016)年～	研修講師 「障害児・気になるこども」、「月齢ごとの保育 0, 1, 2 歳」、「Tトレ」

担当教科目に関する資格・免許等				
名称	取得年月	取得機関		
応用心理士 第222号	平成16年1月	応用心理学会		
臨床心理士 第17834号	平成19年4月	日本臨床心理士資格認定協会(平成24年3月、平成29年3月 資格更新)		
研究実績に関する事項				
代表的な著書、論文等の名称	単著共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1. 応用心理学辞典	共著	平成19年1月	丸善	応用心理学における学問的知見を、身近な事実から具体的に分かりやすく説明した辞典。3.発達心理学分野で「そこで笑ってくれるからー乳児期前半の赤ちゃん」、「こどもの発達を支える仕事」を執筆。 保育士試験に対応した保育の基礎用語集。発達心理学領域では「発達検査と発達指数」「レディネス」「原始反射」「粗大・微細運動の発達過程」の項目、精神保健領域では「精神遅滞」「ダウン症」「プラダー・ウィリアムズ症候群」「フェニールケトン尿症、クレチン症」「発達障害」「染色体異常」「統合保育」の項目を執筆。 「保育の心理学」テキスト、保育の中の生活事例を豊富にとりあげつつ、基礎編で心理学の基礎を、実践編で保育実践における事例を扱う。基礎編・第5章「子どもの発達評価」、実践編・第3章「保育における発達援助」第4章「発達援助における共働」を執筆。宮川萬寿美・神蔵幸子編著、宇佐美かおる、金澤久美子、片山伸子、小倉直子 「障害児保育」テキスト。第4章(1)障害受容について の部分を執筆協力。尾野明美 編著。
2. 厳選 保育用語集	共著	平成19年7月	創成社	
3. 生活事例から始める保育の心理学	共著	平成27年4月	青鞥社	
4. 保育者のための障害児保育ー理解と実践	共著	平成28年3月	萌文書林	
(学術論文) 1. 1歳前半における発達連関の検討とコミュニケーション形態の変化ー1次元可逆操作の獲得における「きざしの時期」の導入ー	単著	平成17年9月	人間発達研究所 紀要 第17号 P2-25	1歳前半の7名の子どもの縦断調査から、運動面、認知面、対人言語面、自我の育ちにおける発達連関を分析。発達の質的転換期における各領域がどのように関連し、統合されていくのかについての、理論仮説モデルを作成した。発達心理学の理論において、同じ課題であっても、質的転換の前後でまったく別の意味を持つことについての論考。 自治体における非常勤の心理専門職として何をなすべきか、自身はこの神奈川県西部の2市8町でどんな連携の仕組みを作ってきたか、の実践レポート。孤立しがちな非常勤専門職が、連携して顔の見える関係を作っていくことの困難さと重要性を示唆し、各地で奮闘する非常勤心理専門職へのエールとした。
2. 地域における非常勤心理職の連携の試みー「ひとりぼっち」の仕事は、もうしない!	単著	平成22年10月	発達 No.124 Vol.31 [特集]発達の早期支援に向けて II連携による早期支援の実践 ミネルヴァ書房 p27-34	
(その他) 1. カリフォルニア教育事情①～④	単著	平成16年3月～17年3月	人間発達研究所通信 No.95、No.96、No.99、No.100	渡米生活で体験した現地保育園、小学校、語学クラスにおけるカリフォルニア教育事情をレポート。住むところ探しから始まり、保育園探し、現地の学校教育、土曜日の日本語学校、大人向けの語学クラス、サマースクール、子育て文化などについての報告。 横田小児科の院内報に、誕生前から青年期までの子ども
2. 発達相談室	単著	平成20年1月～	横田小児科医院 院	

の窓からー 発達 の道すじ編		21年2月	内報「こあら通信」 第117～130号	もの発達の道すじを、イラスト付きで保護者向けに分 かりやすく解説。子育ての見通しを持ち、子どもたち の健やかな発達への心からの驚きと興味、敬意と共感 を持ってもらえるよう、解説。
3. 発達相談室 の窓からー Q &A 編	共著	平成23年5月～ 25年12月	横田小児科医院 院 内報「こあら通信」 第157～187号	「言葉が遅い」「指しゃぶり」「落ち着きがない」「園や 学校に行きたがらない」など、子育ての様々な悩みに 答えるQ&A。て安心して見守っていてよいことと、専 門家に相談すべきポイントの両方を押さえた。執筆、 杉崎雅子、小倉直子
4. ほめて育て る！子育てのコ ツ はじめての ペアレント・ト レーニング	単著	平成27年3月	小田原短期大学（平 成27年度 神奈川 県地方創生大学連携 事業）	平成27年度神奈川県地方創生大学連携事業におい て、小田原市教育委員会との協力で実施したペアレン ト・トレーニング8回講座の講座内容と報告をまとめ た冊子。
5. ほめて育て る！子育てのコ ツ コーナー連 載	単著	平成28年5月～ 29年9月(予定)	小田原法人会機関紙 「with」おだたん子 育て支援ページ内 No.275～283	「行動に注目する」「ほめ方のコツ」「指示の出し方」 「スルー」「見て分かる表」などの、ペアレント・ト レーニングに学ぶ子育てのコツを紹介。
その他 (表彰等)				